

2019

6.29 [土] » 8.18 [日]

会期中無休

旧田中光顕別邸・国登録有形文化財

小田原文学館



「坂口安吾」



諸君は、偉大なる落伍者が
小田原にいたことを御存知であろうか？

ができるまで 展



「坂口安吾」

ができるまで展

諸君は、偉大なる坂口安吾を御存知であろうか？

御存知ない。それは大変残念である。では偉大なる安吾が、小田原生まれの作家牧野信一の激賞によって文壇に登場したことも御存じないであろうか？ない。嗚呼。では諸君は彼が三好達治の誘いで小田原にやって来たことも御存じあるまい。

しかし彼と小田原との間には浅からぬ縁があるのである。



会期中のイベント

[学芸員による展示解説]

日時 7月6日(土)、7月20日(土)、8月18日(日)
11:00~13:30~(各日2回)

場所 本館1階展示室

費用 無料(当日の入館券が必要です)

申込 不要

[ミュージアム・リレー 第263走]

特別展を中心に小田原文学館の見どころをご案内します。

日時 7月5日(金) 10:00~12:00

場所 文学館本館および庭園

費用 無料(入館料免除)

定員 30名

申込 小田原市立図書館(0465-24-1055)
へ電話(7月4日(木)17:00まで)

*ミュージアム・リレーとは、神奈川県西部地域ミュージアムズ連絡会(WESKAMS)加盟施設によるリレー形式の催しです。

[特別展記念講演会]

特別展開催を記念して坂口安吾に関する講演会を行います。

日時 7月30日(火) 18:30~

講師 庄司 達也さん(横浜市立大学教授)

場所 おだわら市民交流センターUMECO

費用 無料

定員 50名

申込 小田原市立図書館(0465-24-1055)へ
電話または直接(7月28日(日)17:00まで)
※7月10日(水)から受付

イラストは『風博士』(山河書院、昭和23年1月)より

明治39年(1906)に新潟で生まれた坂口安吾は、作家としての経歴を踏み出した昭和初期に「風博士」「黒谷村」を牧野信一から激賞されました。昭和15年(1940)1月には小田原の郊外に住んでいた三好達治の誘いで小田原の早川橋近くに居を構え、キリシタンなどを扱った歴史小説を構想しています。翌年7月に起こった洪水により借家が流失し、安吾が完全に小田原を去るまでわずか一年半ほどでしたが、尾崎一雄、北原武夫ら小田原ゆかりの人々との交流はそれ以降も続き、安吾の創作活動に影響を与えました。

本展では、牧野がその才能を見出すきっかけとなった雑誌「青い馬」の全巻など貴重な資料により、小田原ゆかりの人々との交流、なかでも戦後に流行作家となる以前の時期にあたる小田原時代の安吾に注目し、その生涯と業績を紹介します。



写真左から

- 雑誌「青い馬」創刊号(岩波書店、昭和6年5月) 個人蔵
- 原稿「世に出るまで」(昭和30年頃) 東洋大学附属図書館蔵
- 新潟市立中央図書館所蔵『黒谷村』に残る安吾の署名

*会期中に展示替えを行います

日本の歴史公園100選
旧田中光顕別邸・国登録有形文化財

小田原文学館

〒250-0013 神奈川県小田原市南町 2-3-4
問合せ 小田原市立図書館 TEL0465-24-1055

*本館は改修工事のため2019年8月19日から
休館します。(白秋童謡館は開館)



入館料 ・大人250円、小中学生100円
(団体/障害者手帳をお持ちの方割引有)

アクセス ・小田原駅東口から徒歩20分
・小田原駅東口から箱根方面行バス
H/T/J/Z/U線「箱根口」下車徒歩5分
・小田原宿観光回遊バス「うめまる号」
「7.小田原文学館前」下車徒歩1分
(土日祝日のみ運行)
・車で国道1号線「箱根口交差点」から
路地に入り220m右折後直進100m
(駐車場7台・無料)

開館時間 9:00~17:00 (最終入館16:30)